

## 令和6年度 仏教専門講座 時間割

| 時限<br>日にち | 1時限<br>9:00~10:30                        | 2時限<br>10:40~12:10 | 昼<br>休憩 | 3時限<br>13:00~14:30 | 4時限<br>14:40~16:10 | 5時限<br>16:20~17:50 |
|-----------|------------------------------------------|--------------------|---------|--------------------|--------------------|--------------------|
| 4月26日(金)  | 真宗学講読Ⅲ                                   | 仏教学講読Ⅰ             |         | 真宗学講読Ⅰ             | 仏教学概説              | 高田の宗風              |
| 5月31日(金)  | 真宗学講読Ⅲ                                   | 仏教学講読Ⅰ             |         | 真宗学講読Ⅰ             | 仏教学概説              | 高田の宗風              |
| 6月28日(金)  | 真宗学講読Ⅲ                                   | 仏教学講読Ⅰ             |         | 真宗学講読Ⅰ             | 仏教学概説              | 高田の宗風              |
| 7月26日(金)  | 真宗学講読Ⅲ                                   | 仏教学講読Ⅰ             |         | 真宗学講読Ⅰ             | 仏教学概説              | 高田の宗風              |
| 9月27日(金)  | 真宗学講読Ⅲ                                   | 仏教学講読Ⅰ             |         | 真宗学講読Ⅰ             | 仏教学概説              | 高田の宗風              |
| 10月25日(金) | 真宗学講読Ⅲ                                   | 仏教学講読Ⅰ             |         | 真宗学講読Ⅰ             | 仏教学概説              | 高田の宗風              |
| 11月29日(金) | 真宗学講読Ⅲ                                   | 仏教学講読Ⅰ             |         | 真宗学講読Ⅰ             | 仏教学概説              | 高田の宗風              |
| 12月20日(金) | 真宗学講読Ⅲ                                   | 仏教学講読Ⅰ             |         | 真宗学講読Ⅰ             | 仏教学概説              | 高田の宗風              |
| 1月31日(金)  | 真宗学講読Ⅲ                                   | 仏教学講読Ⅰ             |         | 真宗学講読Ⅰ             | 仏教学概説              | 高田の宗風              |
| 2月28日(金)  | 真宗学講読Ⅲ                                   | 仏教学講読Ⅰ             |         | 真宗学講読Ⅰ             | 仏教学概説              | 高田の宗風              |
| 3月7日(金)   | 3月は試験のみ行います。講義はございません。詳細は別途ご連絡させていただきます。 |                    |         |                    |                    |                    |

※諸般の事情により時間を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

申込方法: 下記アドレスの申込フォームからお申し込みいただくか、  
右のQRコードからお申し込みください。  
<https://www.takada-jc.ac.jp/campus/bukkyo/kouza-senmon/>



受付期間: 3月1日(金)~3月22日(金)

問い合わせ先 **高田短期大学仏教教育研究センター仏教専門講座係**  
〒514-0115 三重県津市一身田豊野195  
TEL059-232-2310(代表) E-mail:b-center@takada-jc.ac.jp

## 令和6年・7年度 高田短期大学仏教教育研究センター 仏教専門講座

高田短期大学仏教教育研究センターでは、高田本山からの寄附によって履修証明プログラム「仏教専門講座(高田本山寄附講座)」を開講いたします。本プログラムでは、仏教を開かれた釈尊の教えや真宗の宗祖親鸞聖人が歩まれた仏道を学ぶことができます。多くの方のお申し込みをお待ちしております。

### 履修証明プログラム

#### 履修証明プログラム

平成19年の学校教育法の改正により、大学、大学院、短期大学、高等専門学校、専門学校(以下「大学等」という。)における「履修証明制度」が創設されました。これは、大学等の積極的な社会貢献を促進するため、学生を対象とする学位プログラムの他に、社会人等の学生以外の者を対象とした、一定のまとまりのある学習プログラム(履修証明プログラム)を開設し、その修了者に対して法に基づく履修証明書を交付できるという制度です。

#### 本学の履修証明プログラム

- 仏教に関する科目を3科目、真宗に関する科目を7科目、計10科目を開講し、総時間数は150時間となります。
- 履修期間は2年1クールとし、各年度で5科目ずつの開講を予定しています。なお、2年での受講が困難な場合、複数年かけて履修することも可能です。
- すべての科目を履修し、すべての試験に合格された方には「履修証明書」を交付します。
- 「履修証明書」の交付を受けた真宗高田派の教師の方は、高田派の学階「助教」を取得することができます。詳細は高田本山宗務院までお問い合わせください。

### プログラム概要

履修期間 令和6年4月~令和8年3月

開講科目 「仏教学概説」「仏教学講読Ⅰ」「高田の宗風」「真宗学講読Ⅰ」「真宗学講読Ⅲ」  
\*他の講座につきましては、令和7年度の開講予定です。

場 所 高田短期大学 津市一身田豊野195

時 間 9:00~17:50 (高田短期大学の授業時間に準じる)

テキスト 『真宗高田派聖典』 15,000円 春秋社 真宗高田派聖典編纂委員会一編

受講対象者 仏教および真宗を学びたい方

定 員 対面:40名 オンライン:希望者全員  
\*定員超過の場合、新規申込を優先させていただきます。  
\*オンラインは録画した講義を後日配信させていただきます。

受講料 テキスト代 15,000円



## 各科目の概要

### 仏教学概説

● 講師

#### 栗原 廣海

仏教教育研究センター研究員  
高田短期大学名誉教授

● 講義内容

最初に、釈尊によって説かれた仏教の教えとその特色を、当時のインドの社会的・文化的背景を考慮しつつ考察します。釈尊入滅後、仏教はさまざまに展開し、さまざまな国へと伝播しますが、本講義ではインドにおける展開を主眼とし、特に龍樹の空の思想、世親(天親)の瑜伽行唯識思想と、二人の浄土教思想について考えてみたいと思います。

### 仏教学講読Ⅰ『仏説無量寿経』

● 講師

#### 清水谷 正尊

仏教教育研究センター研究員  
高田短期大学学長

● 講義内容

真宗の根本経典で、「浄土三部経」の中心である『仏説無量寿経』(略して『大経』)を学びます。親鸞聖人が「真実の教」と仰がれた『大経』には、阿弥陀仏がどのように私たちを救うのかという衆生救済の根本原理が説かれています。この『大経』を読むことで、私たちにかけられた阿弥陀仏の願いとその救済のはたらきを学んでいきたいと思ひます。

### 仏教学講読Ⅱ『仏説観無量寿経』『仏説阿弥陀経』

● 講師

#### 藤田 正知

仏教教育研究センター研究員  
高田中・高等学校教諭

● 講義内容

親鸞聖人が抛り所とされた「浄土三部経」の中から『仏説観無量寿経』(略して『観経』)と『仏説阿弥陀経』(略して『小経』)を学びます。『観経』には極重の悪人が他力念仏によって救済されること、『小経』の本意にも他力念仏の教えが説かれています。これらの経典に触れることで、凡夫が救済される他力念仏の教えを学んでいきたいと思ひます。

### 真宗学概説

● 講師

#### 松山 智道

仏教教育研究センター長  
高田短期大学特任講師

● 講義内容

親鸞聖人は、「念仏成仏これ真宗」と言われました。その真宗における救済思想について考えたいと思ひます。まず、親鸞聖人のご生涯においてその救済思想がどのように形成されたかを概観し、さらに聖人によって明かされる真宗の救済構造を把握するとともに、真宗の教えから見出される人間観や人生観についても探求してみたいと思ひます。

### 高田の宗風

● 講師

#### 島 義恵

仏教教育研究センター研究員

● 講義内容

高田派第十世真慧上人の著作である『顕正流義鈔』や『御書』などから高田派の宗風を学びます。その際、当時の本願寺教団、蓮如上人との関わりについてもみていくことで、真慧上人の教えがよりはっきりと見えてくると思ひます。

### 真宗学講読Ⅰ『教行証文類』

● 講師

#### 金信 昌樹

仏教教育研究センター研究員

● 講義内容

親鸞聖人の主著『顕浄土真実教行証文類』(略して『教行証文類』、通称「教行信証」)を講読します。この書は、二回向四法の浄土真宗の教義の綱格をもって「教」、「行」、「信」、「証」、「真仏土」、「化身土」の六つの文類から組織されています。それらは、三経七祖の著述を中心とした経典、論書、釈文の引用とそれらに拠って記述された聖人の言葉(通称「御自釈」)から構成されています。この講座では、御自釈を中心に読み聖人の選択本願念仏の思想、信仰を学んでいきたいと思ひます。

### 真宗学講読Ⅱ「念仏正信偈(文類偈)」

● 講師

#### 中川 結幾

仏教教育研究センター研究員  
高田中・高等学校非常勤講師

● 講義内容

夕方のお勤めで広く用いられる「念仏正信偈(文類偈)」を読み解きながら、七高僧の意を受け、親鸞聖人が明らかにされた浄土真宗の教義を味わっていきたく思ひます。

### 真宗学講読Ⅲ「三帖和讃」

● 講師

#### 佐波 真

仏教教育研究センター研究員  
高田中・高等学校非常勤講師

● 講義内容

親鸞聖人作『浄土和讃』、『浄土高僧和讃』、『正像末法和讃』は、「三帖和讃」と呼ばれています。真宗高田派には、親鸞聖人の筆跡のある国宝本「三帖和讃」、高田派三世顕智上人書写『浄土和讃』『正像末法和讃』が伝わっています。本講読では、まず「三帖和讃」を概観し、今回は特に『浄土高僧和讃』を講読します。

### 真宗史概説

● 講師

#### 北島 恒陽

仏教教育研究センター研究員

● 講義内容

真宗の歴史の概要を講義します。まずは親鸞聖人の生涯を振り返ることから始め、聖人の門弟たちの活動や、その後の展開をみていきます。そこから真宗の各派の成立や各派の特徴をみることにします。真宗は戦国時代、高田派に真慧上人、本願寺派に蓮如上人が出て、それまでとは大きく変わっていきます。その戦国時代の真宗の活動とともに、真宗の活動の一形態である一向一揆についてもみていきます。さらにそれに次いで、江戸時代の真宗について、幕府と真宗の関係や教えの特徴といったものをみていこうと思ひます。

### 真宗教学史

● 講師

#### 栗原 直子

仏教教育研究センター研究員  
龍谷大学非常勤講師  
高田中・高等学校非常勤講師

● 講義内容

真宗教学史とは、親鸞聖人によってあきらかにされた真宗のみ教えが、聖人入滅後、どのように解釈され、今日まで受け継がれてきたのかをひもとく学問です。この講義では、様々な書物の講読を通して高田派および真宗他派の教学史を明らかにするとともに、高田派の教学的特徴についても学んでいきます。